次第(2)資料

五百石駅周辺の現状

調査1. 五百石駅周辺のまちづくりに関するアンケート調査
調査2. 五百石駅周辺の歩行者等通行量調査
の結果から

(要点ページ一覧)

①五百石駅周辺の目的別利用頻度 …P.4
②五百石駅周辺を利用する際の交通手段(目的別) …P.6
③五百石駅周辺の利便性に対する評価 …P.9
④五百石駅周辺の交通ネットワークに対する評価 …P.14
⑤五百石駅周辺での取組で優先度が高いと思うもの …P.18
⑥五百石駅周辺の歩行者等通行量 …P.21

計画・事業の進展に伴い、状況が改善しているか評価をするための指標を定め、目標値を設定しています

- 立地適正化計画　…5つの指標

保全と開発の調和

居住誘導区域の人口密度

基準値	目標値(2044年)
29人／ha （2020年）	23人／ha 【推計値＋2.2人／ha】

交通ネットワークの充実

交通ネットワークに対する満足度

基準値	目標値(2044年)
2.73点(5点満点) （2025年）	3.23点(5点満点) 【0.5点アップ】

アンケート調査(調査1)により把握

住み良さを向上させる都市機能の集約

公共施設全保有量

基準値	目標値(2044年)
129,188m^2 （2021年）	94,200m^2 【-27%縮減】

中心市街地の利便性に対する満足度

基準値	目標値(2044年)
2.59点(5点満点) （2025年）	3.03点(5点満点) 【0.5点アップ】

災害に対する安全性を高める

浸水想定区域外の人口割合

基準値	目標値(2044年)
45% （2020年）	48% 【推計値＋3%】

- 五百石駅周辺地区都市再生整備計画(国補助金の事業計画)　…3つの指標

地域のさらなる交流の拠点に

公民館の利用者数

基準値	目標値(2029年) ※リニューアル後
4,916人 （2023年）	7,350人 【＋2,434人】

五百石駅周辺を
定住地/移住先として選ばれるエリアに

居住誘導区域(用途地域)内世帯数

基準値	目標値(2029年)
2,072世帯 （2023年）	2,204世帯 【＋132世帯】

五百石駅周辺の道路を歩きやすく、
歩いていきたくなるエリアに

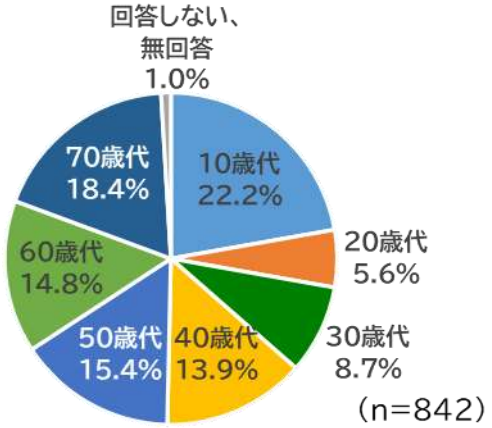
五百石駅前の通行者数

基準値	目標値(2029年)
286人 （2023年）	350人 【＋64人、約1.2倍】

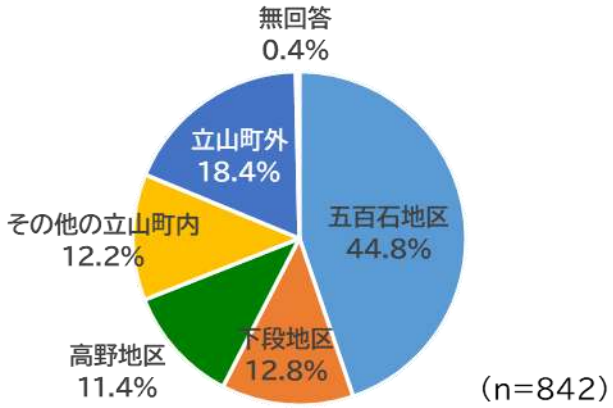
通行量調査(調査2)により把握

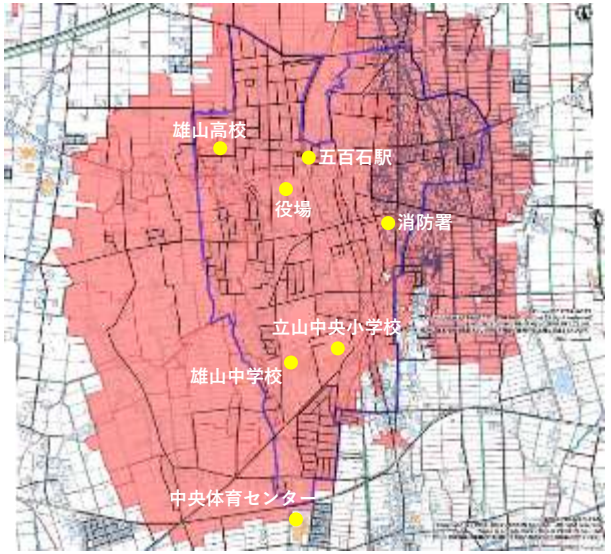
調査1.五百石駅周辺のまちづくりに関するアンケート調査

- 対象者
  - 五百石駅周辺エリアの住民(1,000名を抽出し郵送)
  - 五百石駅周辺で働く人(役場職員)
  - 雄山高校生
  - その他任意の方(町スマートメールで協力を呼びかけ)
- 調査時期
  - 令和7年11月6日(木)～20日(金)
- 有効回答者数
  - 842人
- 回答者内訳
  - 回答者年代



  - 回答者居住地





▲青色枠線（居住誘導区域）を
「五百石駅周辺」と位置付け。
赤色塗のエリアから1,000人を抽出し郵送した。

五百石駅周辺のまちづくりに関するアンケート調査結果

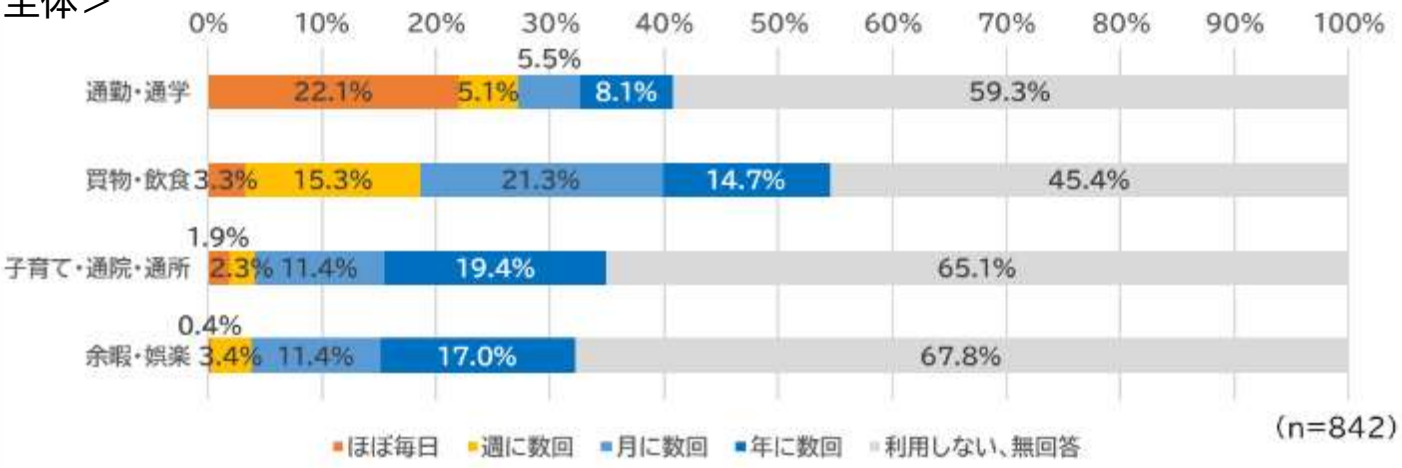
結果①　五百石駅周辺の利用頻度

（目的：　通勤・通学/買物・飲食/子育て・通院・通所/余暇・娯楽　の4区分）

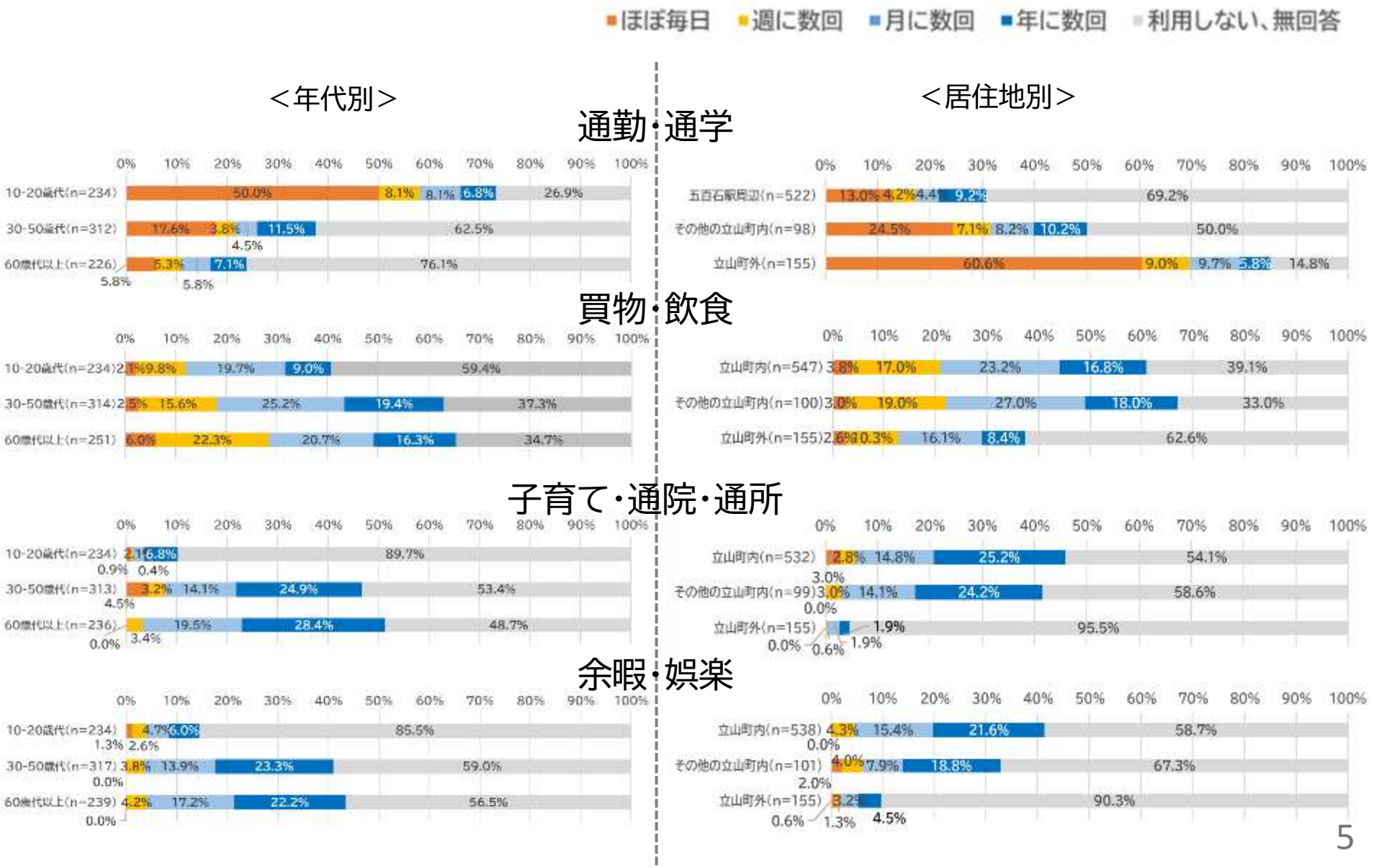
結果①のポイント

- 回答者全体でみると、どの目的においても、最多回答は「利用しない」。
- 「月に数回」「年に数回」の回答割合も大きく、全体的に利用頻度が低い。
- 日常的には必要最低限の用事を果たすため、月/年に数回訪れるのは特定のイベント等のため、という利用実態が推測される。

＜回答者全体＞



結果①　五百石駅周辺の利用頻度（目的別）について、詳細

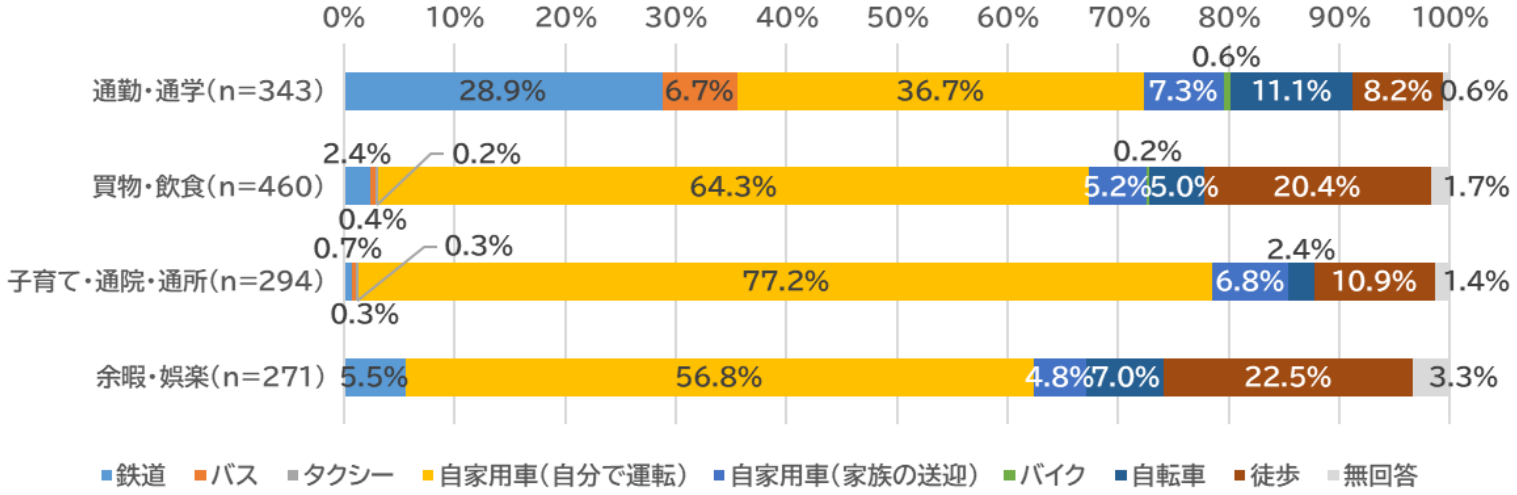


結果②　五百石駅周辺を利用する際の交通手段（目的別）

結果②のポイント

- 車の運転ができないと思われる10代は、どの目的においても「鉄道」「自転車」「徒歩」の割合が多い。
- 10代以外の年代は、どの目的においても自家用車の利用が主。徒歩移動の割合も一定程度ある。

＜回答者全体＞



結果②　五百石駅周辺を利用する際の交通手段（目的別）について、詳細

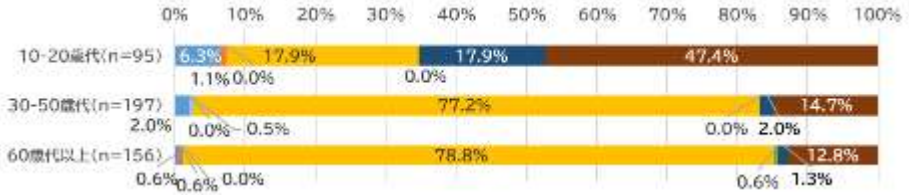
■鉄道　■バス　■タクシー　■自家用車（自分で運転）　■自家用車（家族の送迎）　■バイク　■自転車　■徒歩　■無回答

＜年代別＞

通勤・通学



買物・飲食



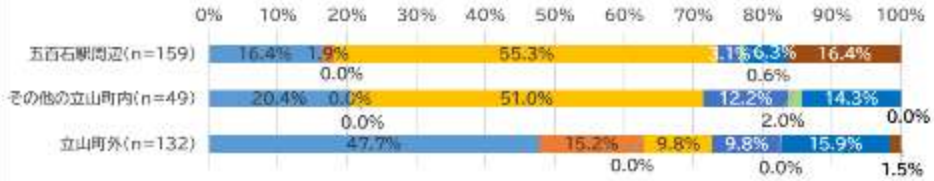
子育て・通院・通所



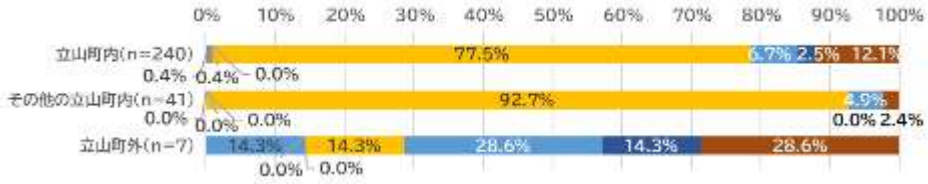
余暇・娯楽



＜居住地別＞





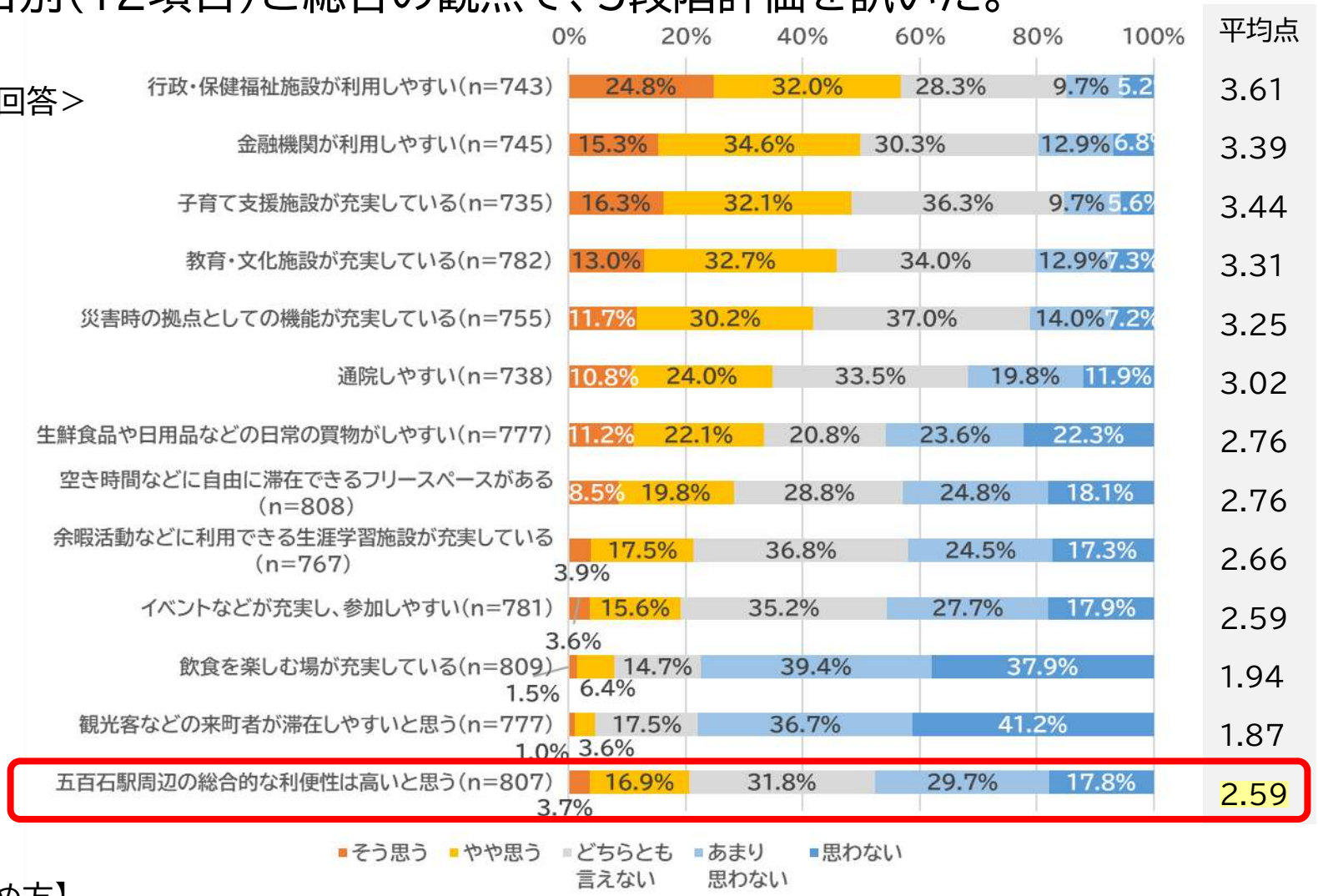




結果③　五百石駅周辺の利便性に対する評価

- 項目別(12項目)と総合の観点で、5段階評価を訊いた。

＜全体の回答＞



【平均点の求め方】
回答を「そう思う」=5点、「やや思う」=4点、「どちらとも言えない」=3点、「あまり思わない」=2点、「思わない」=1点として、全回答の平均点を計算。総合的評価の平均点は2.59点であり、これを計画評価の基準値とする。

結果③　五百石駅周辺の利便性に対する評価　詳細

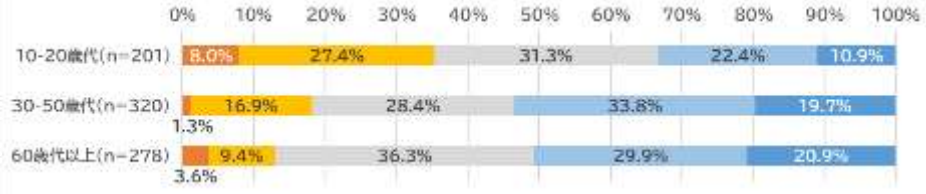
結果③のポイント

- 高評価の項目は、行政・保健福祉、金融機関、子育て支援、教育・文化、災害拠点。全体で高評価が40%を上回り、低評価は約20%以下。→P.10参照
- 低～中程度の評価の項目は、通院、買い物、余暇活動、フリースペース、イベント。年代により評価にばらつきがある。 →P.11参照
- 特に低評価な項目は、飲食と観光。全ての年代で高評価が20%を下回り、低評価が50%を超える。 →P.12参照
- 項目ごとに差異があるが、全体的に、年代が高くなるほど高評価の割合が小さく、低評価の割合が大きい傾向がある。また、居住地が五百石駅周辺に近いほど、高評価の割合が小さく、低評価の割合が大きい傾向がある。

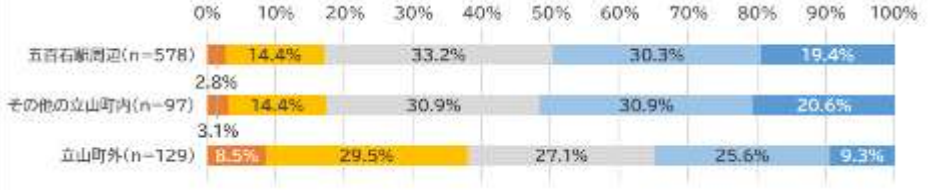
■そう思う　■やや思う　■どちらとも言えない　■あまり思わない　■思わない

五百石駅周辺の総合的な利便性は高いと思う

＜年代別＞



＜居住地別＞



（項目別　詳細）● 高評価の項目

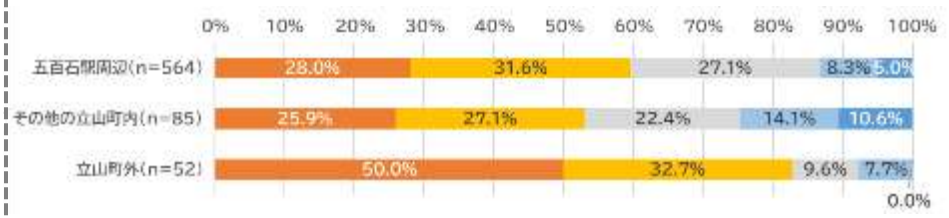
■そう思う ■やや思う ■どちらとも言えない ■あまり思わない ■思わない

＜年代別＞

行政・保健福祉施設が利用しやすい



＜居住地別＞



金融機関が利用しやすい





子育て支援施設が充実している





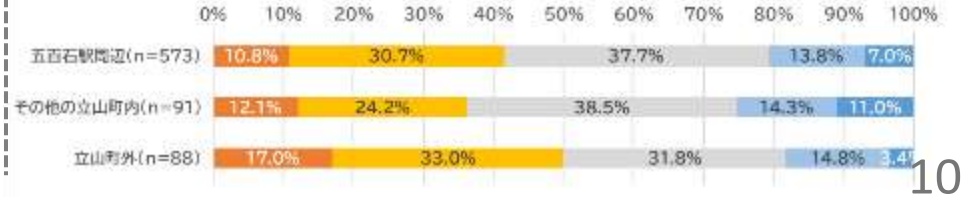
教育・文化施設が充実している





災害時の拠点としての機能が充実している





（項目別　詳細）● 低～中程度の評価の項目（年代・居住地により評価のばらつきがある）

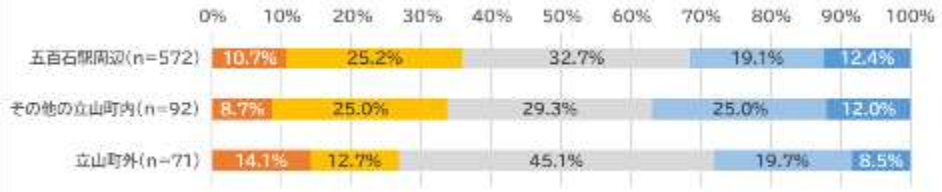
■そう思う ■やや思う ■どちらとも言えない ■あまり思わない ■思わない

通院しやすい

＜年代別＞



＜居住地別＞



生鮮食品や日用品などの日常の買物がしやすい



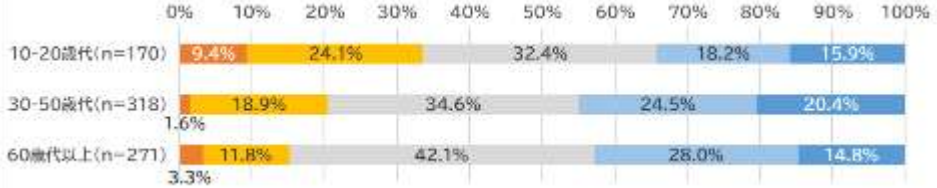


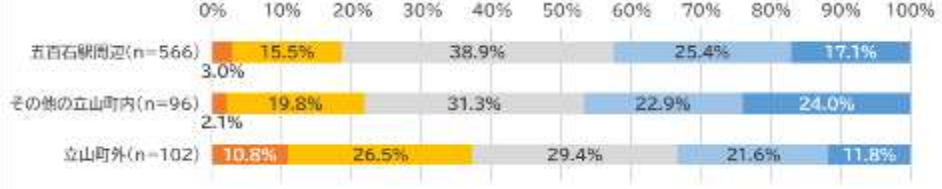
空き時間などに自由に滞在できるフリースペースがある



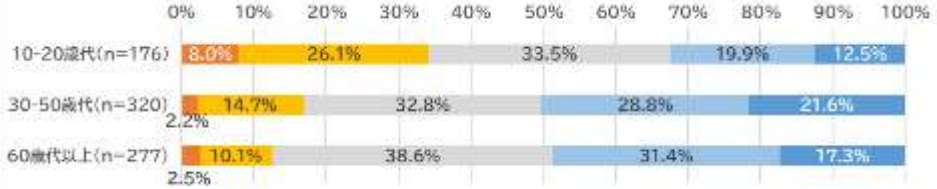


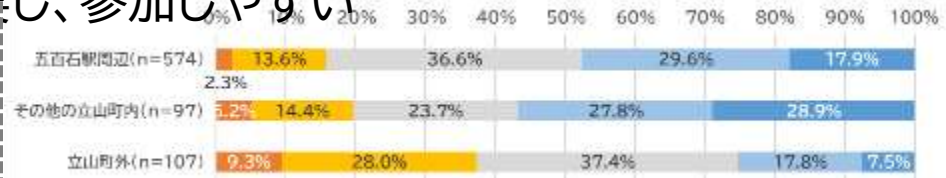
余暇活動などに利用できる生涯学習施設が充実している





イベントなどが充実し、参加しやすい



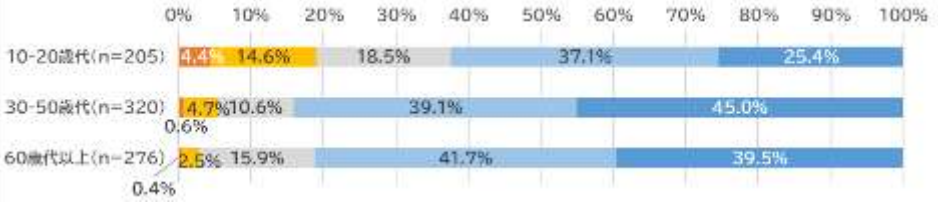


（項目別　詳細）● 特に低評価の項目

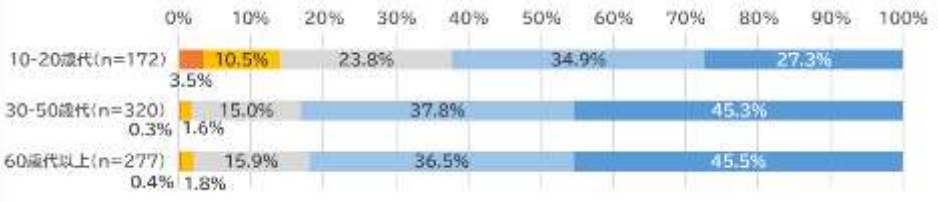
■そう思う ■やや思う ■どちらとも言えない ■あまり思わない ■思わない

＜年代別＞

飲食を楽しむ場が充実している

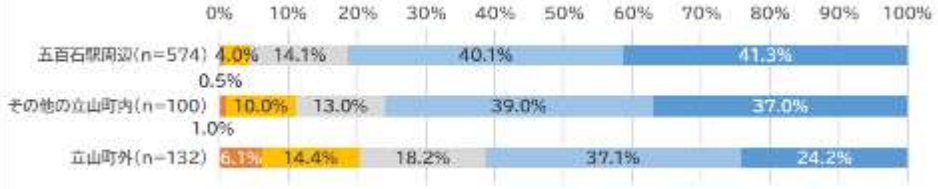


観光客などの来町者が滞在しやすいと思う



＜居住地別＞

飲食を楽しむ場が充実している

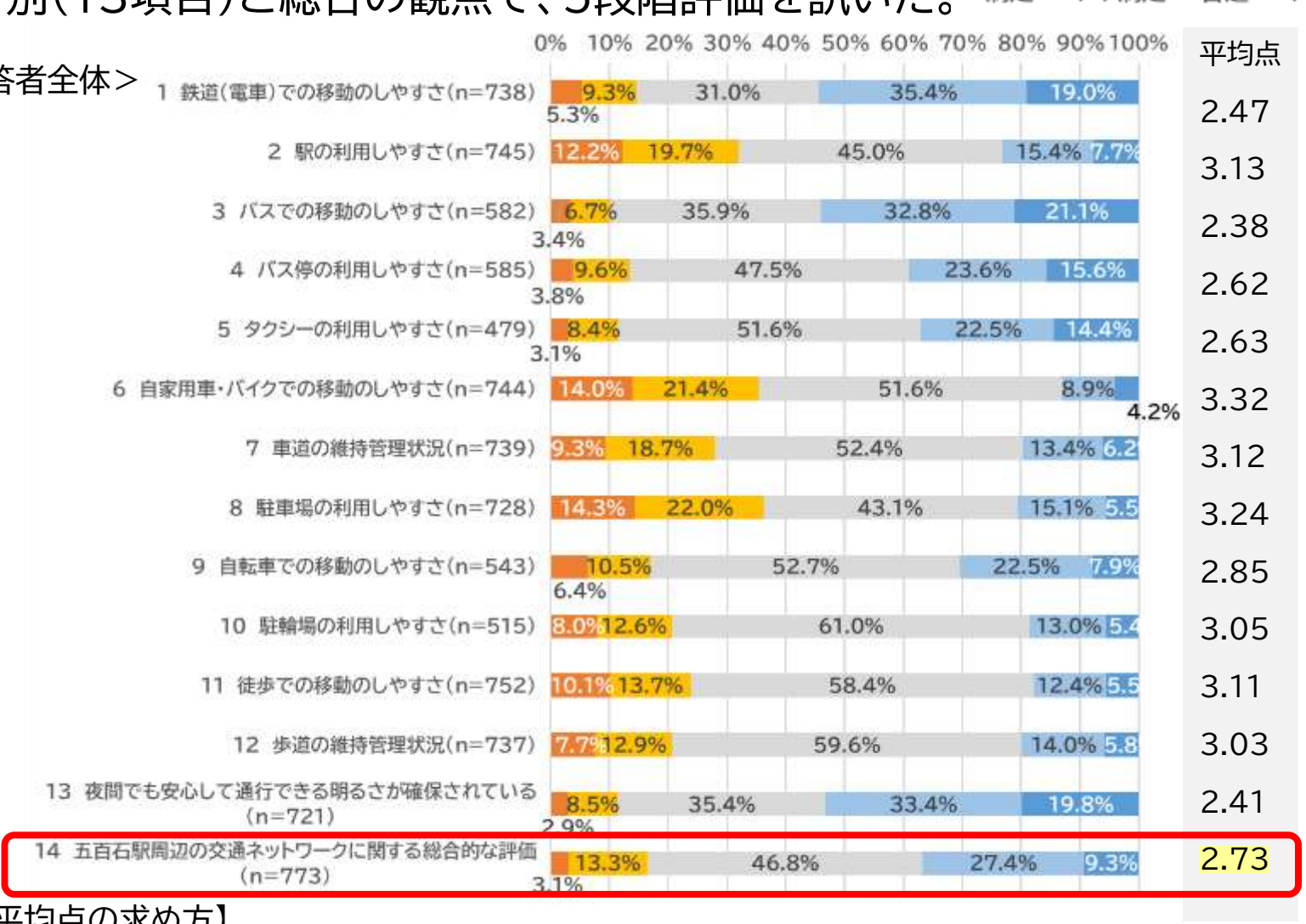


観光客などの来町者が滞在しやすいと思う



結果④　五百石駅周辺の交通ネットワークに対する評価

項目別(13項目)と総合の観点で、5段階評価を訊いた。



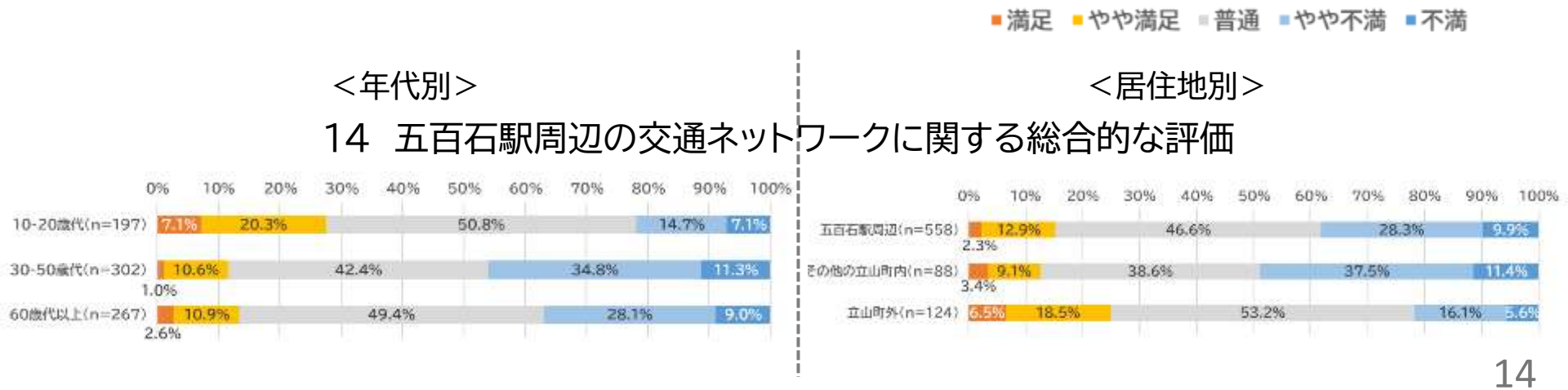
【平均点の求め方】

回答を「満足」=5点、「やや満足」=4点、「普通」=3点、「やや不満」=2点、「不満」=1点　として、全回答者の平均点を計算。 総合的評価の平均点は2.73点であり、これを計画評価の基準値とする。

結果④　五百石駅周辺の交通ネットワークに対する評価　詳細

結果④のポイント

- 交通モード別に比較すると、公共交通（電車・バス・タクシー）が、自力移動（車）に比べて満足度が低い。駅の利用しやすさについての評価は高い。→P.15参照
- 自転車・徒歩の満足度は、「普通」の回答割合がどの年代も50%以上を占める。→P.16～17参照
- 項目ごとに差異があるが、全体的に、年代が高くなるほど高評価の割合が小さく、低評価の割合が大きい傾向がある。



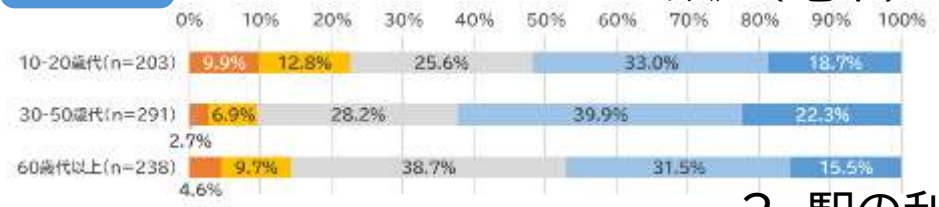
（項目別　詳細）● 交通モード：【公共交通】電車/バス/タクシー

■満足 ■やや満足 ■普通 ■やや不満 ■不満

＜年代別＞　＜居住地別＞

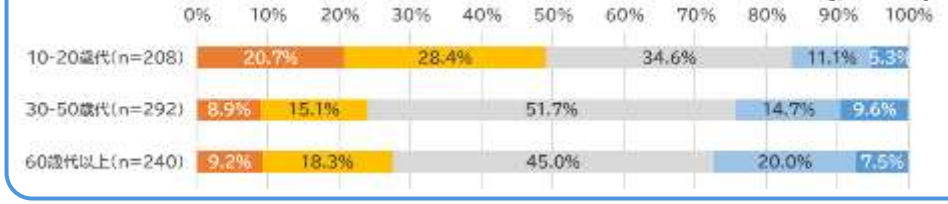
電車

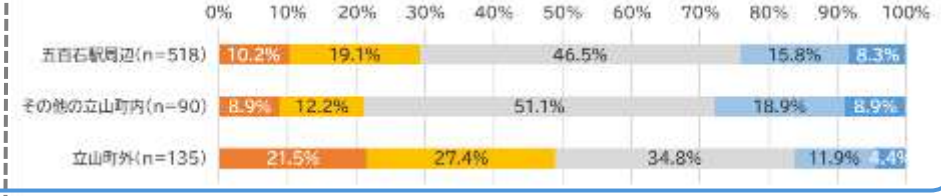
1　鉄道(電車)での移動しやすさ





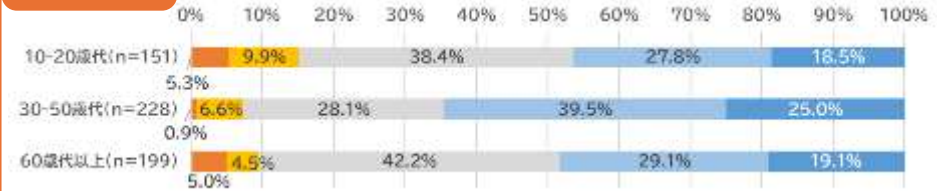
2　駅の利用しやすさ

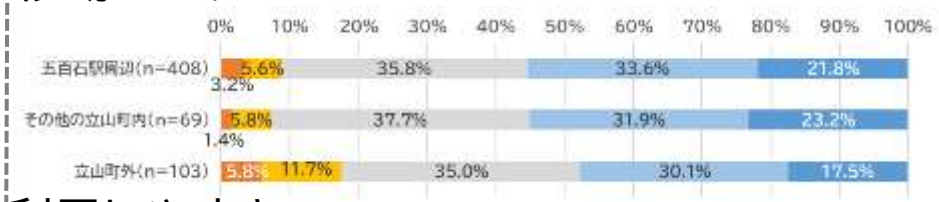




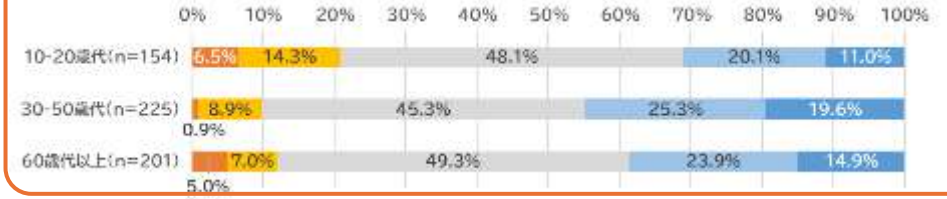
バス

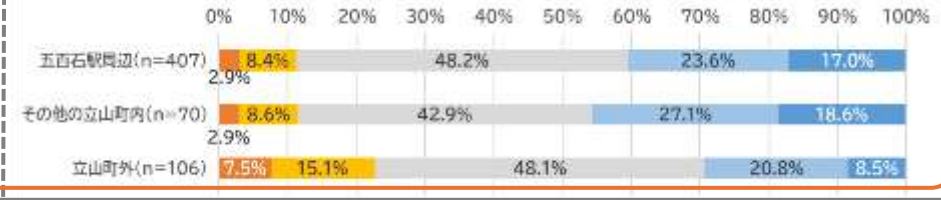
3　バスでの移動しやすさ





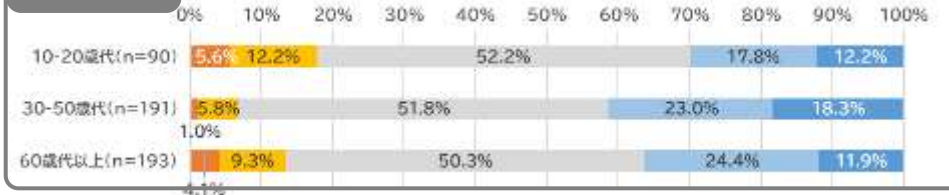
4　バス停の利用しやすさ

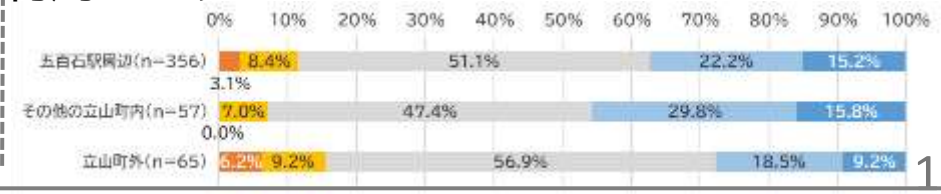




タクシー

5　タクシーの利用しやすさ





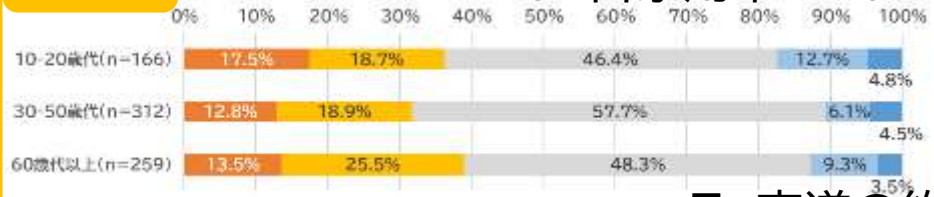
（項目別　詳細）● 交通モード:【自力移動】 自転車/徒歩

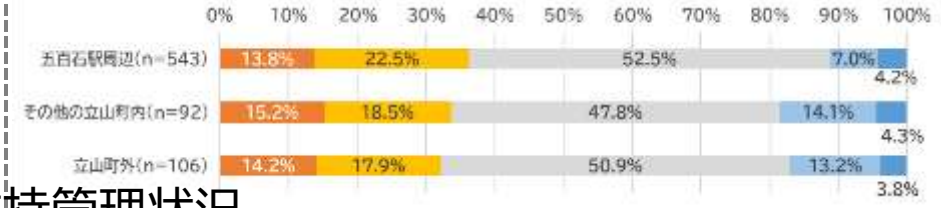
■満足 ■やや満足 ■普通 ■やや不満 ■不満

＜年代別＞　　＜居住地別＞

車

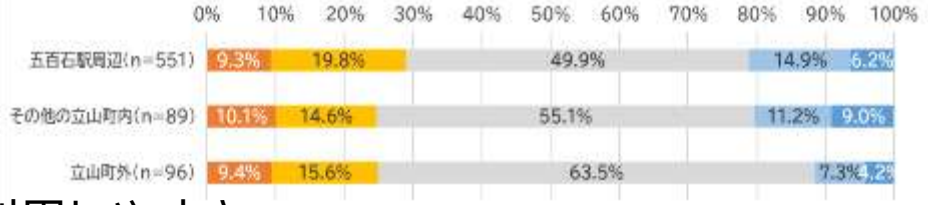
6　自家用車・バイクでの移動のしやすさ





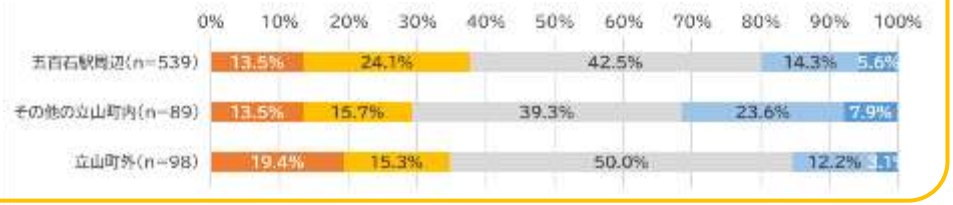
7　車道の維持管理状況





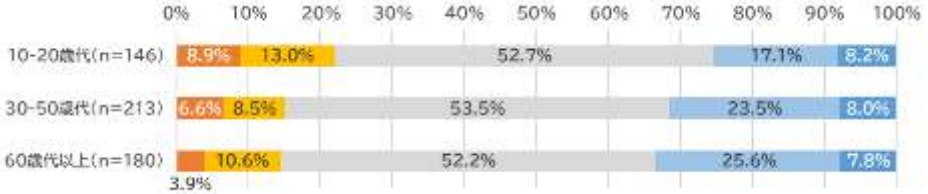
8　駐車場の利用しやすさ

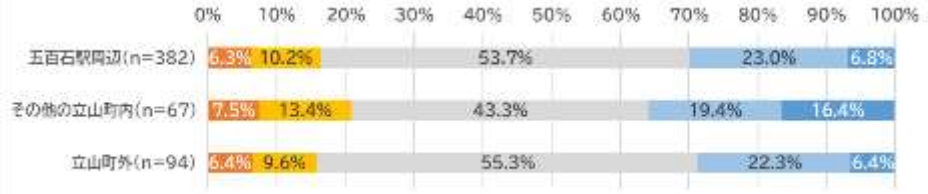




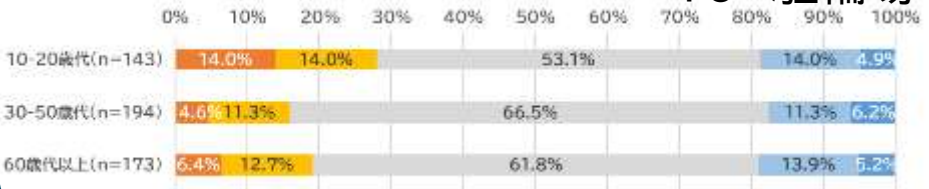
自転車

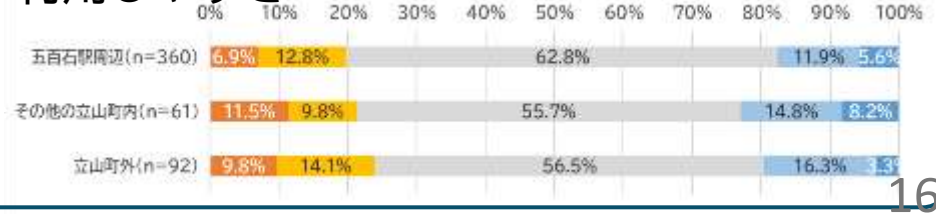
9　自転車での移動のしやすさ





10　駐輪場の利用しやすさ





（項目別　詳細）● 交通モード：【自力移動】 車/　自転車・徒歩・車(共通)

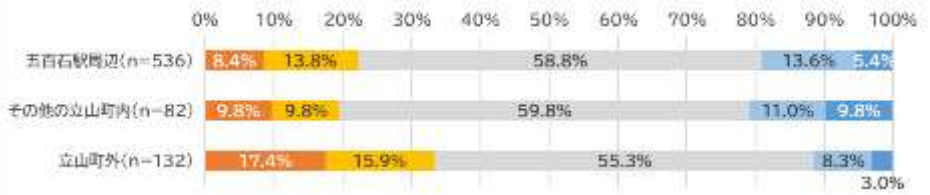
■満足 ■やや満足 ■普通 ■やや不満 ■不満

＜年代別＞　　＜居住地別＞

徒歩

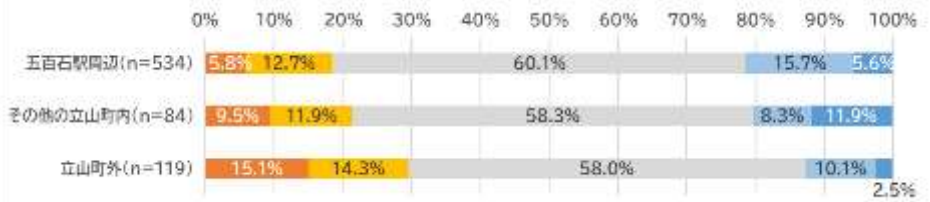
11　徒歩での移動のしやすさ





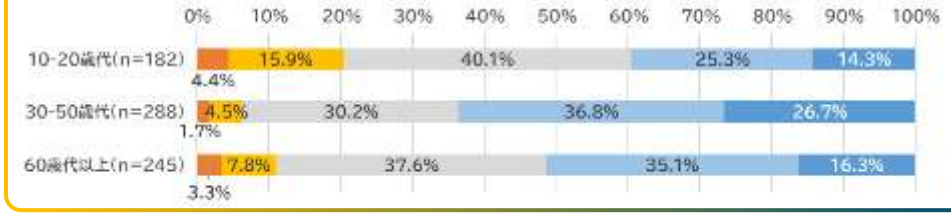
12　歩道の維持管理状況

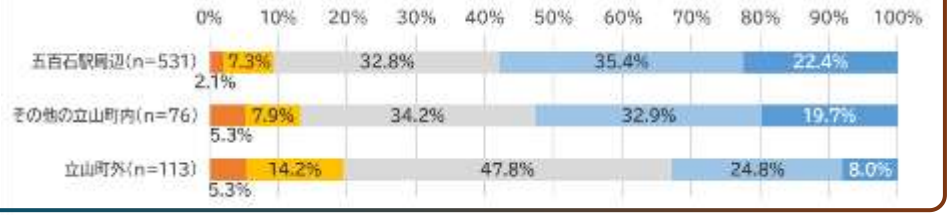




車・自転車・徒歩

13　夜間でも安心して通行できる明るさが確保されている





結果⑤　五百石駅周辺での取組で優先度が高いと思うもの（3つまで選択可）

結果⑤のポイント

- 買物・飲食の環境改善と、公共交通、観光が上位を占めた。結果③、④で低評価/不満度が高かった項目とおおむね一致する。
- 年代別にみると、上位項目はライフステージの特徴がみられる。

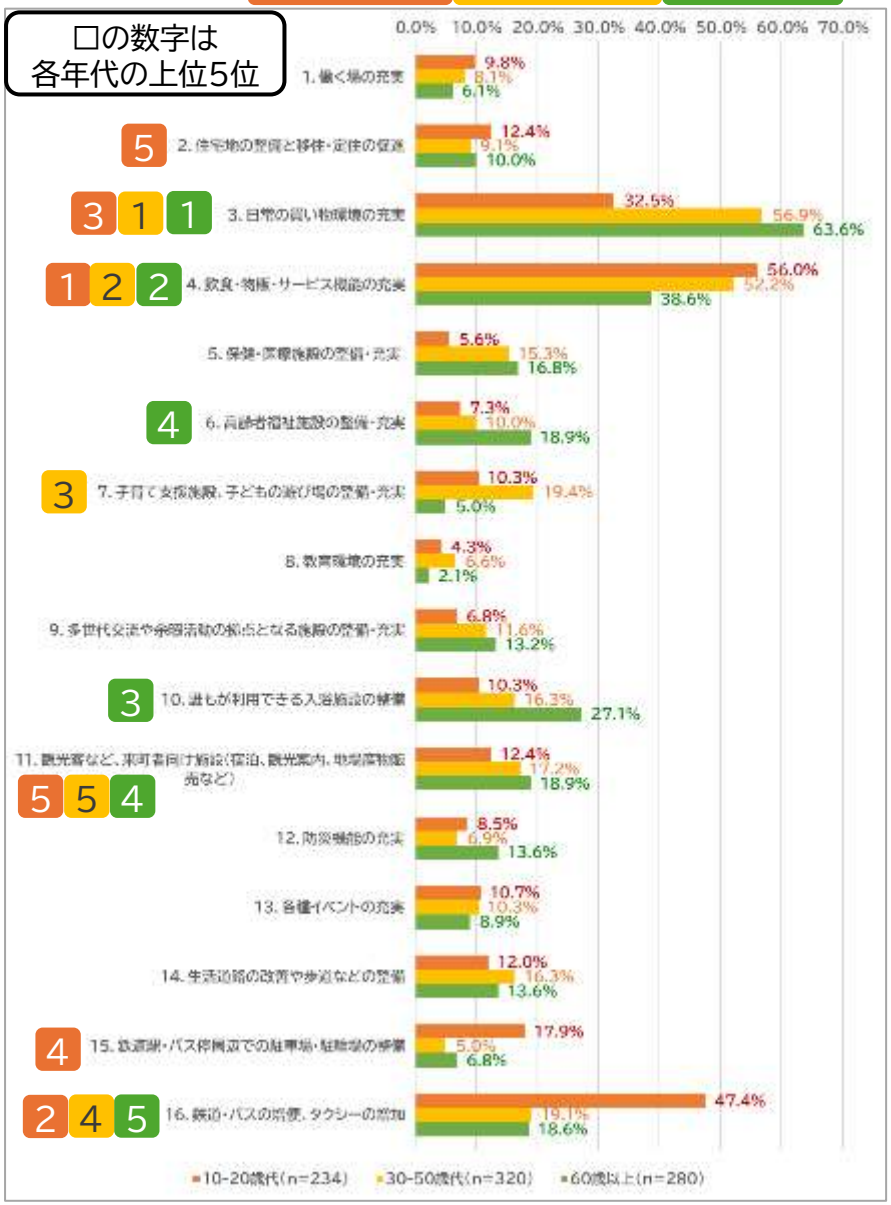
＜回答全体＞（n=842）



結果⑤　五百石駅周辺での取組で優先度が高いと思うもの（3つまで選択可）詳細

＜年代別＞ 10-20歳代 30-50歳代 60歳代-

□の数字は各年代の上位5位



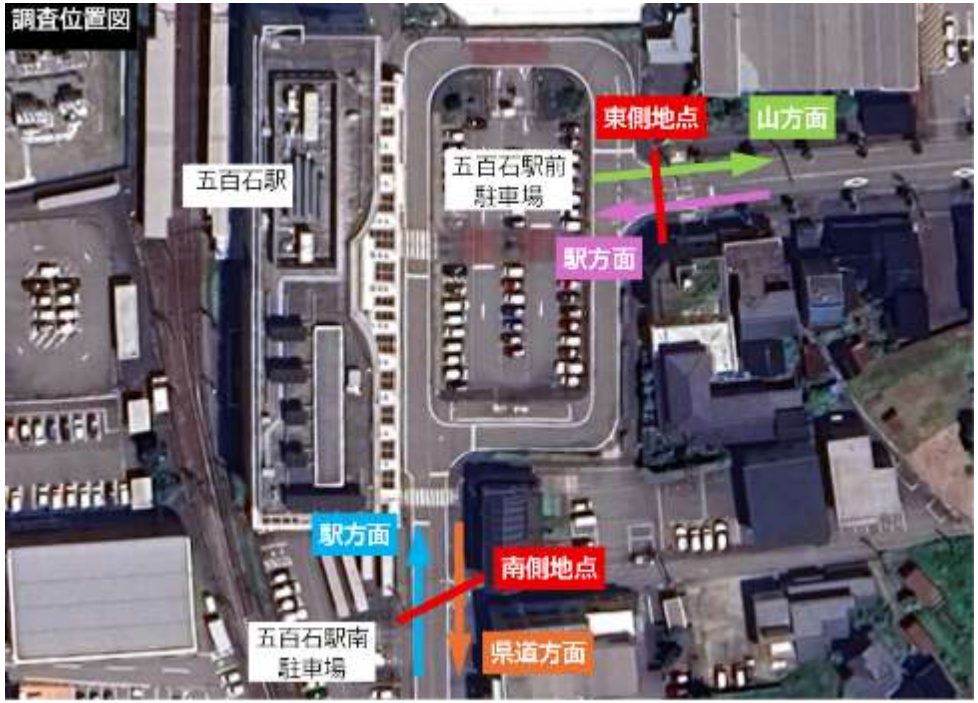
＜居住地別＞ 五百石駅周辺 その他立山町内 立山町外

□の数字は各居住地の上位5位



調査2. 五百石駅周辺の歩行者等通行量調査

- 調査日
  - 【平日】 令和7年11月5日(水)　(天候:曇り)
  - 【休日】 令和7年11月3日(月祝) (天候:曇り時々雨)　※みらいぶで町民文化祭
  - 各日朝6:00～午後6:00
- 計測方法
  - ビデオカメラを設置し通行者(歩行者・自転車)の数をカウント。
  - 通過者はAI分析により、性別・年代を把握。





結果⑥　五百石駅周辺の歩行者等通行量調査

結果⑥のポイント

- 全ての地点・全ての方面で、平日が休日の通行量を上回った。映像から見る通行者の装いや通行量の多い時間帯から、主な通行者は通勤・通学者である。
- 東側地点と南側地点を比較すると、南側地点が通行量が多い。
- アンケート調査の結果と併せて、必要不可欠な用事（通勤・通学）のために五百石駅周辺を通行している者がおおむねを占めていると推測できる。



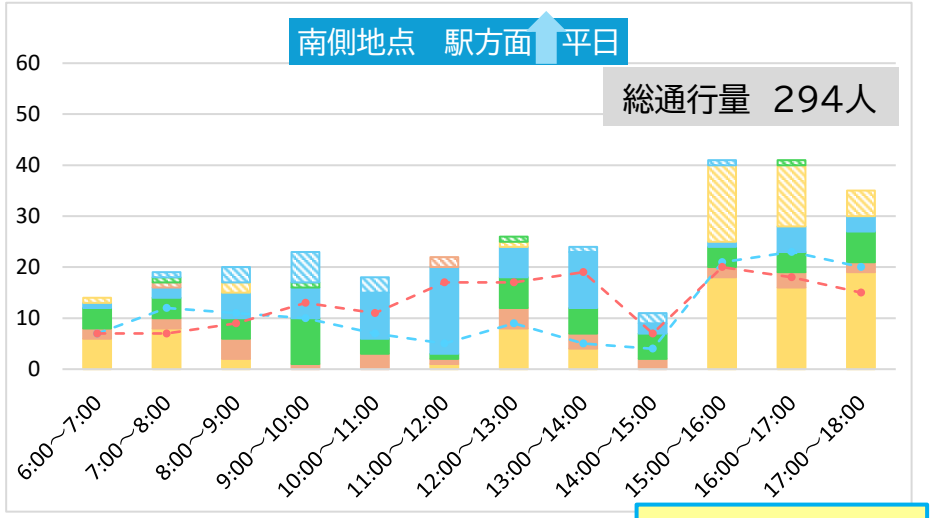
五百石駅周辺地区都市再生整備計画（国補助金の事業計画）における指標「五百石駅前の通行者」の値は、
駅から離れる方面の通行量の平日・休日の平均値を
2地点分合計した数値とする。

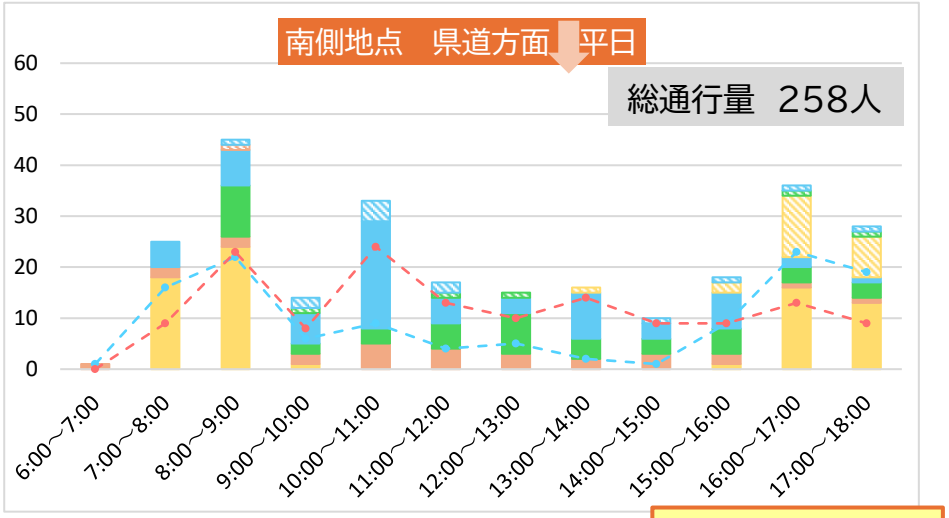
南側地点県道方面		東側地点山方面		
平日・休日の通行量 平均217.5人/日	＋	平日・休日の通行量 平均96人/日	＝	313.5人 （R7年度）

調査結果詳細

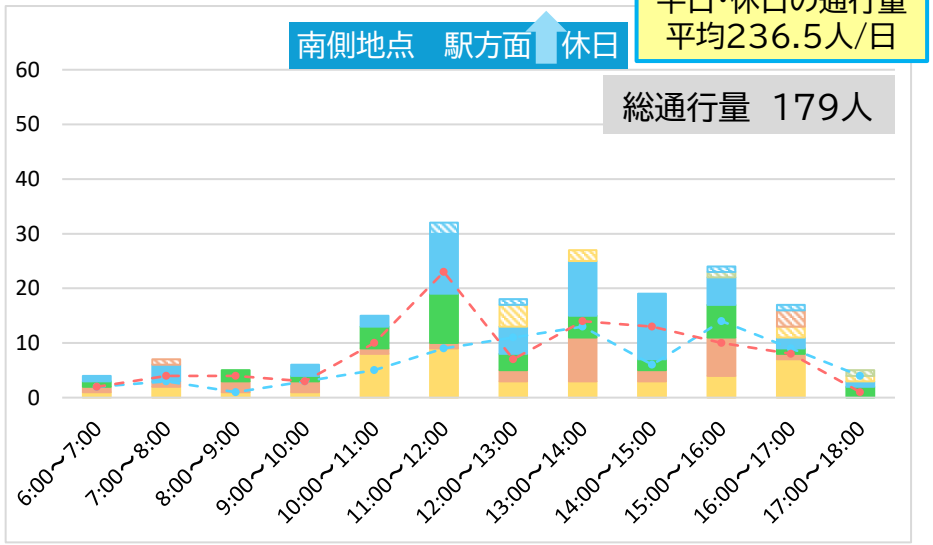
① 南側地点



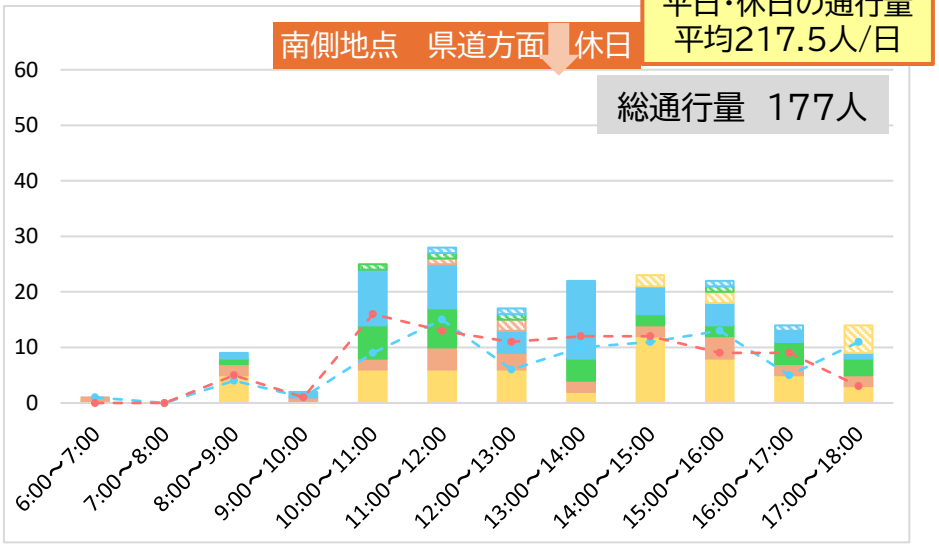




平日・休日の通行量
平均236.5人/日



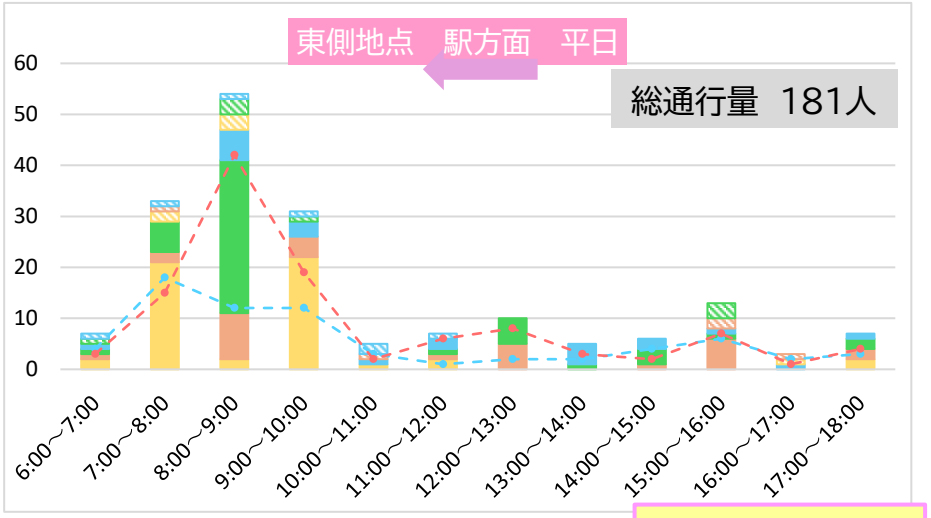
平日・休日の通行量
平均217.5人/日

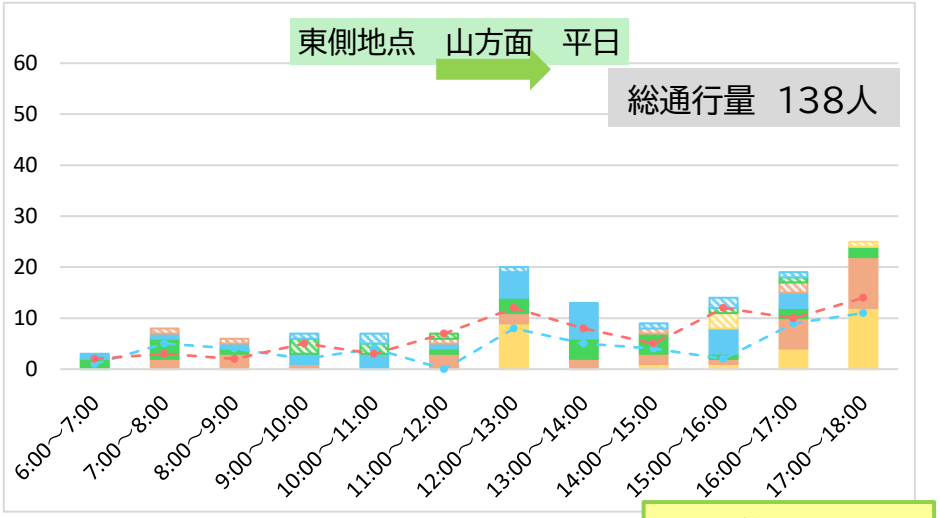


調査結果詳細

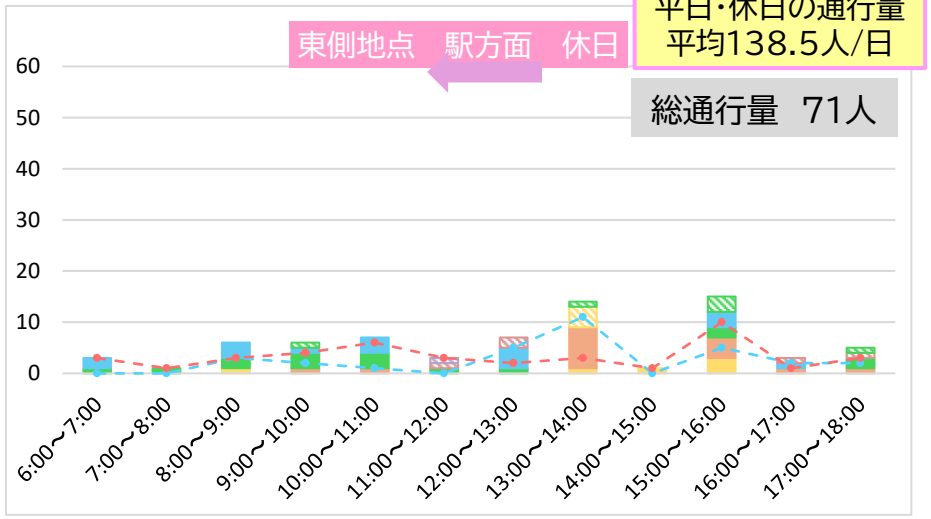
② 東側地点







平日・休日の通行量
平均138.5人/日



平日・休日の通行量
平均96人/日

